

2023年7月4日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社

7月15日(土)16日(日) みんなでパラスポーツを応援しよう！ イオンモール札幌発寒にて「イオン de パラスポ」を開催！



イオン北海道株式会社は、7月15日(土)・16日(日)の2日間、イオンモール札幌発寒にて、「イオン de パラスポ」を開催しますのでお知らせいたします。

イオンは、パラスポーツの体験や交流イベントを通し、お客さま、地域アスリート、競技団体との連携、共生社会への理解醸成を推進することを目的に2018年から「イオン de パラスポ」を開催しています。北海道では、昨年5月に初めてイオンモール札幌発寒で開催し、その後イオンモール札幌苗穂でも実施し、多くのお客さまにご参加いただきました。

約1年ぶりの北海道での開催となる今回は、イオン株式会社およびイオン社会福祉基金（以下、総称して「イオン」）は、日本ボッチャ協会とシルバーパートナー契約を締結したことを記念したセレモニーイベントをはじめ、ボッチャ日本代表「火ノ玉JAPAN」の皆さまによるトークショーや競技のデモンストレーション、ボッチャやビームライフルの体験会なども実施いたします。

記

【イオン de パラスポ In イオンモール札幌発寒の概要】

1. 日時 2023年7月15日(土)16日(日) 10:00～17:00
2. 会場 イオンモール札幌発寒 1階すずらん広場、中央エスカレーター前
(札幌市西区発寒8条12丁目1)
3. 主催 イオン株式会社、イオン北海道株式会社
4. 共催 一般財団法人札幌市スポーツ協会
5. 協力 一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会
一般社団法人日本ボッチャ協会、イオン社会福祉基金
6. 後援 札幌市

ご参考

■「イオン de パラスポ」について



2022年5月イオンモール札幌発寒での
実施の様子

イオンは、東京2020パラリンピック競技大会を契機に、日本パラスポーツ協会（JPSA）とオフィシャルパートナー契約を締結しました。2019年より、パラスポーツに触れ、体験できる機会を提供する店舗イベント『イオン de パラスポ』の全国展開を開始し、現在までに40回以上開催しています。道内では昨年5月にイオンモール札幌発寒で初開催しました。ボッチャをはじめとした、様々なパラスポーツの競技体験会や、パラスリートによるトークショーなど、インクルーシブなパラスポーツの楽しさを通して、多様な方々が相互に支え合う、“心のバリアフリー”への理解を深めていただくことを目的に開催するものです。

■「イオン社会福祉基金」について



2020年9月 苫小牧市への福祉車両の贈呈式

イオンは、全国の障がい者の方々の社会活動への参加促進と、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方がひとり当たり毎月50円ずつ（労使双方で100円）を積み立てるもので、イオン従業員によるボランティア活動を柱とした社会福祉活動を行っています。これまで、北海道では自治体への福祉車両の贈呈や、障がい者福祉施設で開催されるクリスマス会や新年交流会や地域の清掃のお手伝いなど、様々なボランティア活動を実施しています。

■一般社団法人日本ボッチャ協会（Japan Boccia Association）について



1997年11月設立。「一緒があたりまえの社会にする」をパーパスに掲げ、日本国内の肢体不自由者を中心とした障がいのある方の競技力向上を目指し、すべての障がいのある方、及び健常者に対して広く一般的にボッチャの振興と普及を図り、ボッチャを通じて障がいの有無に関係ない、インクルーシブな社会の実現をミッションとしています。

■火ノ玉 JAPAN について



ボッチャ日本代表のチーム名です。「火ノ玉」とは、魂（ソウル）、心の活力を表し、ただ投げる・転がすのではなく一球一球に魂を込め、闘志を燃やして競技をするという意味が込められています。東京2020パラリンピックでは、個人戦で金メダル、ペア戦で銀メダル、団体戦で銅メダルを獲得。激しく闘志を燃やし一丸となって戦う様子などを例えた、「火ノ玉となって戦う」という言葉になぞり、個人だけではなく、ジャパンチーム一丸となって勝利を目指します。

以上